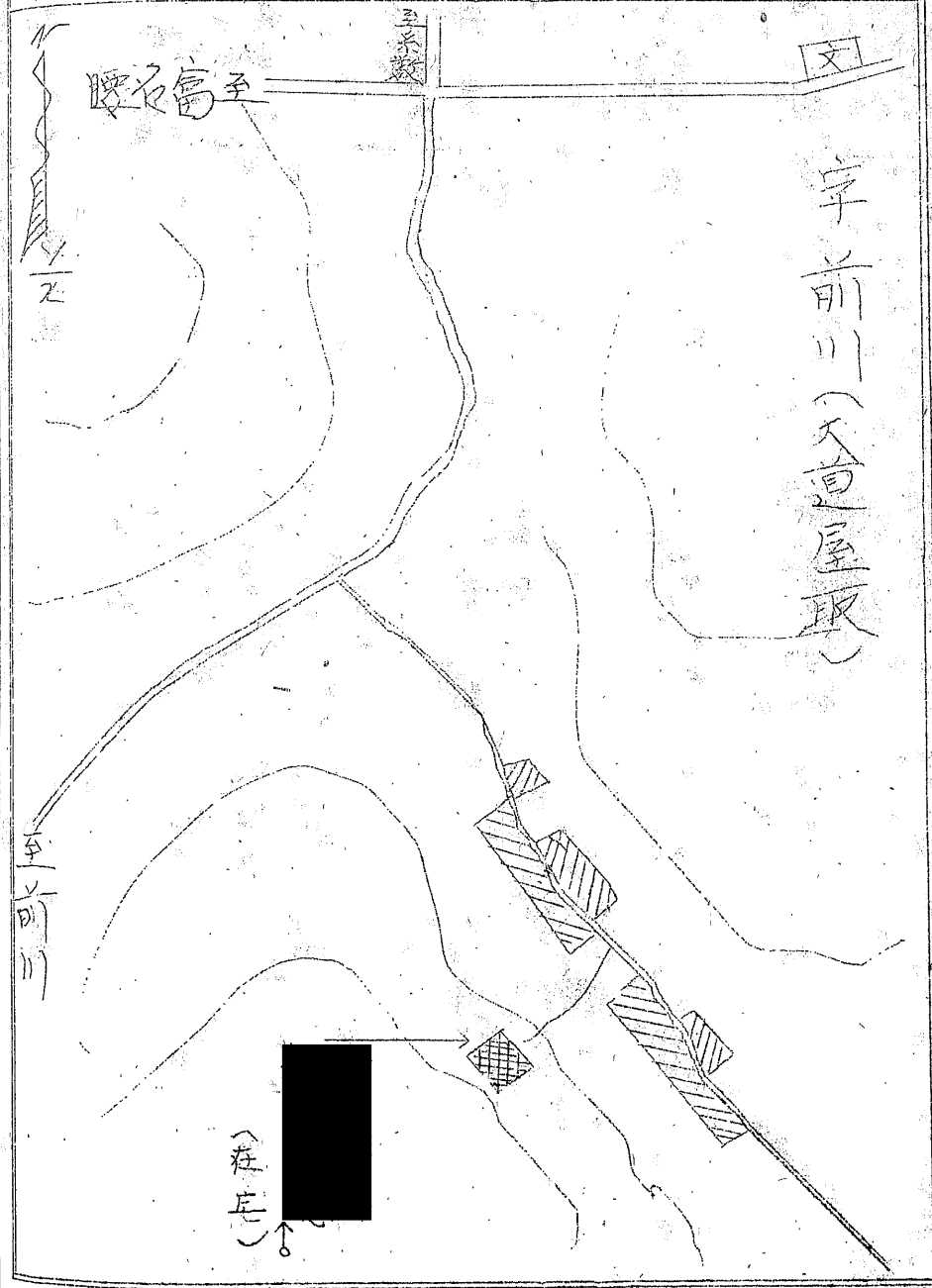


飯塚部隊警備地區癩者分布圖



十二月二十日

一種地構築

大隊の前日、引續き築城作業ヲ實施ス

晴日
五城
民衆
作戦命令

一八一。空襲警報発令サル大隊、速カニ乙號戦備ニ轉移スベク別紙石九六作命令第六四號ヲ下達ス

戦備ノ度

一八一。乙號戦備ニ轉移ス
一〇一五石 解除サル

日々命令

四 昇格ニ因シ別紙石九六日命令第一七。號ヲ下達ス

會報

五 別紙石九六會第一四九號ヲ下達ス

勤務六本日、勤務員

日直時技

巡察時技

日直下官

内務衛兵

封空

封海 監視哨

日直下官

川邊見習士官

分部少尉

横井少長

奈良隊

伊藤隊

中西軍曹

現員七本日、現員

人員 飯塚少佐以下八名

馬止 日馬 四

百十五隊命第六四號 獨立歩兵第十五大隊命令 尉二月三日ハニ部

一本三十一日ハ一〇Bヲラシキモノ一機那霸上空ニ飛來シ

同時空襲警報下令セラル

二大隊ハ直ニ乙號戦備、態勢ニ轉移セントス

三各隊ハ石十五隊命第三四號別紙ニ準據スル外左

如ク行動スベシ

對空射撃部隊

(1) 第三、第四中隊ハ歩兵一ヶ小隊外配屬機關銃

小隊ヲ配置ス

口 機關銃中隊(一ヶ又ハ係數減)附近ニ一ヶ小隊ヲ

配置ス

ハ 敵機ニ對スル射撃ハ五〇〇米以下ニ於テ擊墜確

實ニ場合ニ限リ實施スルコト

陸軍主計軍曹
陸軍衛生軍曹

岩井 秋生
兒玉 喜代治

陸軍准尉

石川 康秀

給二等給

給三等給

四 各隊ハ馬取扱兵トシテ馬取扱心得アル者ヲ選定シ左記ノ人員ヲ來ル一月二十日十時迄本部ニ差出シ服務セシムベシ
服装ハ軍装ニシテ個人裝備完備 寢具食器携行

第一中隊	兵一名
第二中隊	兵一名
第三中隊	兵一名
第四中隊	兵一名
第五中隊	兵一名

會

報

五月三十一日一六〇
五城國民學校

一 師團司令部ヨリ別紙寫ノ通リ通牒アリタルニ付本部各隊ニ於テ保管ニアル離隊者(現地除隊者及解雇傭軍屬)ノ功績名簿ヲ至急整理シ一月二十日迄必着スル如ク本部ニ提出相成度
該當者ナキ場合モ報告セラレ度尚期日嚴守ノコト

二 球一六六部隊參謀長ヨリ家畜屠殺林示止ニ付左記事項通牒アリタルヲ以テ各隊ハ嚴ニ注意アリ度

左記

近時一部ノ部隊ニ於テ成牛成豚等ヲ直買シ自隊生肉給養ノ爲自由屠殺ニアル旨反聞セラルモ右ハ違法ニシテ且軍全般ノ生肉供出ニ大ナル支障ヲ來ス結果ヲ生セシメアルニ付爾今各隊ニ於ケル成牛成豚ノ自由購買並屠殺ハ嚴禁セラレ度依命通牒ス

尚本事項ニ就テハ昨日上司ヨリ電話ニテ重ネテ注意アリタルヲ以テ嚴重禁止セラレ度

本日別紙ノ通リ經理室ニ於テ被服品交付スルニ付速ニ受領相成度

尚過日提出中ノ被服修理品一部完成ニアルニ付同時ニ受

領相成度

- 四 他部隊ニシテ部隊防衛地區ニ宿營陣地其他諸施設構築又ハ各種ノ供出等ニ關スル交渉アリタル場合ハ中隊等ニ於テ適宜處理スルコトナク先ヅ本部ニ到リ交渉セシムル如ク指導ノコト
- 五 本三十一日朝松田隊ハ敵機ヲ速カニ發見電話不通、爲直チニ傳令ヲ以テ報告シタル處置ハ積極的ニシテ良好ナリ
- 六 一月一日遙拜式ニ於ケル集合隊形ニ南面トアルヲ北面ニ訂正ス

一月中日行事豫定表 石第五九六部隊

備考	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	月曜
一狀況ニ依テ変更スルコトアリ	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日曜
		將校教育		准士官 下士官特別教育		師團會報			陸軍始 大詔奉戴日		初年兵檢閲	初年兵檢閲	師團會報 檢閱補助官會 勅諭奉戴	元始祭		四方拜	大隊行事 本部行事
		31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	日曜
		水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	日曜
						准士官 下士官特別教育 保管馬改装	保管馬改装	師團會報 保管馬改装	月例身体検査	月例身体検査					師團會報		大隊行事 本部行事
			機密書類検査										下士官特別教育				

一月一日 晴 月曜 於五城國民學校

行事豫定 一 本月大隊並本部行事豫定別紙ノ如シ

遙洋式 二 八ヨリ元正遙洋式ヲ大隊本部營座ニ於テ舉行スルト共ニ皇室

准士官團會食 三 三ヨリ本部講堂ニ於テ准士官下士官團會食ヲ實施ス一五ヨリ終了

敬機 四 一三ヨリ本報警報令ヲレハ四ヨリ本報警報令ヲレハ四ヨリ本報警報令ヲレハ四ヨリ

勤勞五 本日、勤勞首
日直將校
山本少尉
山上少尉
山本少尉
山上少尉
山本少尉
山上少尉

現首六 本日、現首
日直下士官
原田伍長
伊藤少尉
天倉少尉
廣井少尉
山本少尉
山上少尉

馬正 日馬 飯塚少佐以下八名

